学習月日: 年 月 日



スキャナーで雑誌からデータを PDF データにします。



Acrobat の OCR 機能でテキスト認識します。 テキスト認識されたデータをすべて選び、Word に貼り付けます。



貼り付けたデータはさまざまな書式が設定されているため、書式をクリアします。

やり方

メニューの[編集]から[すべて選択]を選び、再度[編集]から[クリア] [書式]をクリックします。



作成者:Komazawa\_Tsutomu

次に段落記号を取り除きます。

やり方

- 1. メニューの[編集]から[置換]をクリックします。 [検索]と[置換]ダイアログ表示
- 2. [特殊文字]ボタンをクリックし、[段落記号]を選びます。
- 3. 検索する文字列ボックスに「^p」が入力されます。
- 4. [置換後の文字列]ボックスには何も入力しません。
- 5. [**すべて置換**]ボタンをクリックします。

8 ml 2 🗙	段落記号(型)
秋余 置換 ジャンプ	タブ文字(I)
秋雪する文字列名()	任意の1文字( <u>C</u> )
$\smile$	任意の数字(3)
屋焼後の文字列印	任意の英字①
	キャレット(B)
オプション4) ● 置換(00 オペて置換(A) (次を検索(7) キャンセル 株型オプション	8 セクションの文字(A)
検索方向() 文書全体 ¥	1 段藩の文字(A)
	18区4700 QD
ロワイルドカードを使用する①	省略記号(E)
	3 点リーダー(E)
	金角ダッシュ(他)
	1/4 スペース(4)
	半角ダッシュ(1)
NALTE D	任意指定の政行(2)
	2017221.000
	文末期(注記号位)
0(#16X+708) p	フィールド(D)
######################################	14(注記号(E)
abeneov. 1719	557-195Q
オプション(2) *	任意指定の行区切りの
検索オブション 検索支索() 文書全体	任意指定のページ区(700)(2)
□大文平社小文平社区別する19	R文行をしないハイフン(H)
デ会に一致する単語だけを検索する()     「ワイルドカードを使用する()	2017をしないスペース(5)
17908.	任意指定のハイフン(Q)
<b>Z</b> (A)	セクション区切り(風)
書式(○)・ 時時文字(2)・ (書式(2)を書く(2))	全角または半角の空白(W)

## 置換が終了するとメッセージが表示されます。



次に、元原稿と異なっている(変換が正常にされていない)データを修正します。

OCR(Optical Character Reader)で読み込んだデータをテキストデータに変換した場合、認識率は 100%で はありません。

## 文書の体裁を整える

横書きの文書を縦書きにするには、 [ファイル]から[ページ設定]を選びます。 [ページ設定]ダイアログの[文字数と行数]タブから[文字方法]項目の「縦書き」をオンにします。 [余白]タブの[余白]項目で「上・下・左・右」の余白を調整します。 また[余白]タブの[印刷の向き]項目で「縦」を選びます。

ページ設定	2 🛛
文字鼓と行鼓 余白 用紙	糸 その他
文字方向	○ 資書き(V)
服数(2): 1 こ	
文字数と行数の指定	C ANTINI OF THE REPORT OF
<ul> <li>● 標準の文子数を使う(8)</li> <li>○ 行数だけを指定する(2)</li> </ul>	○又手動という動を確定する公
文字数	
文字鼓(E). 9 0-50)	芋送り①: 49.1 pt ☆ 様準の定送りを使用する(A)
行数	An land at a second
178000 45 0 0-45)	(meg(0) 146 pt 0
設定対象(1)	
文書全体	
グリッド線(10)_ フォントの設定	(E)
既定値として設定①	OK 442/12/

ページ論定	? 🛛
文字数2行数 余白 月	現紙 その他
余白 上(1) 20 mm 首	T(B) 20 pp
左(). 20 mm (1)	右(B): 25 mm 0
とじしろ(g): 0 mm 🔹	とじしろの位置(型) 左 🔽
的期间向意	
A A	
87(0) HB(0)	
神教ページの印刷課題	
印刷の形式(M)	(標準)
118-	
設定対象公	
文書全体	
既定値として読定(2)_	OK #+2/12/6

設定したら OK ボタンをクリックします。

次に、縦書きになった文書を[段組み]にします。その前に、表題と本文の間に2行挿入します。

本文の先頭で、[**書式**]から[**段組み**]を選びます。 [**段組み**]ダイアログで、[**段数**]を「4」、[**境界線を引く**]をオン、 [**段の幅と間隔**]で、[**段の幅**]を「14.5 字」にします。 [**設定対象**]は「このセクション」を選びます。 設定したら OK ボタンをクリックします。

表題のスタイルを「表題」もしくは「見出し1」に設定します。

1 I R (Q) 2 I R (W) 3 I R (D) 1 I R 田 を研く(Q) 2 I I R (M) (W) 日 む ジ 焼 押線を引い(Q) F (M)	
1 1 14 平 0 446 平 0     1 14 平 0 446 平 0     1 14 平 0 446 平 0	R目を狭く(12)
10の書号(C) 約0の編(中) 100編(C)     11 14 平 0 446 平 0     11 14 平 2 446 平 0     11 14 平 2 446 平 0	
U T 14 T	
(日本の)のないのの)ののののののののののののののののののののののののののののののの	
該定対象(A) このセクション 💌 🗌 (11) (11)(50)(51)	

作成者:Komazawa\_Tsutomu

縦書きで表示が縦書きになっていない数字等を縦書きに変更します。 縦書きに変更したい数字を選んだら、[書式] [拡張書式]をポイントし、 [縦中横]を選びます。

	<b>拉張書式(L)</b>	N	abe A	MEQD_	
	背景创		۲	国(\文字(E)_	
2	テーマ(円)_			級中横①_	
	71-4(B)		紽	組み文字(②)	
2	オートフォーマット(A)_			書彩主( <u>他</u> )	

新中秋 プレビュー

Ó

2

5 行の幅に合わせる(E)

OK.

すべて変更(A)\_ キャンセル

[縦中横]ダイアログが表示されますので、プレビューで確認して OK ボタンをクリックします。

すべての修正を行います。[**すべて変更**]ボタンをクリックすると、選択文字数単位で修正 ができます。

次にページ罫線を使い、全体を罫線で囲みます。

縦書きでは、 [**ドロップ キャップ**]の機能は使えません。 特定の文字を大きくしたり、変化を付けるには、 [**ワードアート**]機能を使用する方法があります。

